

2025年3月期 通期決算報告

2025.05



麻布台ヒルズ

01 2025年3月期 決算概要

02 2026年3月期 業績予想

03 森ビルの取り組み

04 参考資料

2025年3月期 連結決算概要

(単位:億円)

	2024/3	2025/3	前期比	
営業収益	3,604	3,858	+253	+7%
営業利益	781	842	+61	+8%
経常利益	717	785	+68	+10%
親会社株主に帰属する当期純利益	589	504	△84	△14%
	2024/3	2025/3	前期比	
総資産	28,048	27,428	△620	△2%
有利子負債	16,372	15,858	△513	△3%
自己資本	7,535	7,638	+102	+1%
自己資本比率	26.9%	27.8%	+1.0%	-
(ハイブリッド証券の資本性考慮後)	(29.5%)	(30.6%)		
ネットDEレシオ (ハイブリッド証券の資本性考慮後)	1.53	1.50	△0.02	-

2025年3月期 連結損益計算書

(単位:億円)

	2024/3	2025/3	前期比	
賃貸	2,130	2,365	+235	
分譲	901	782	△119	
施設営業	342	511	+168	
海外	292	268	△24	
営業収益	3,604	3,858	+253	+7%
賃貸	329	395	+66	
分譲	500	462	△38	
施設営業	42	65	+23	
海外	91	75	△15	
営業利益	781	842	+61	+8%
営業外収益	66	71	+4	
営業外費用	131	128	△2	
経常利益	717	785	+68	+10%
特別利益	89	19	△69	
特別損失	21	32	+11	
税金等調整前当期純利益	785	773	△12	
親会社株主に帰属する 当期純利益	589	504	△84	△14%
※減価償却費	376	457	+81	

■ 営業収益

(単位:億円)



■ 営業利益

(単位:億円)

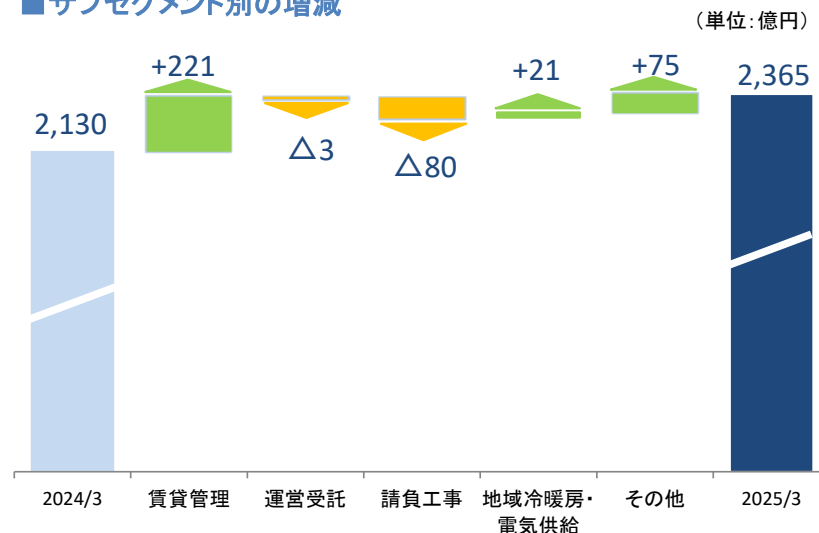


賃貸	賃貸管理事業、運営受託事業、請負工事事業、地域冷暖房・電気供給事業等
分譲	投資家向け不動産販売事業、個人顧客向け住宅分譲事業
施設営業	ホテル事業、会員制クラブ事業、ゴルフ事業
海外	海外における都市開発・賃貸管理事業等

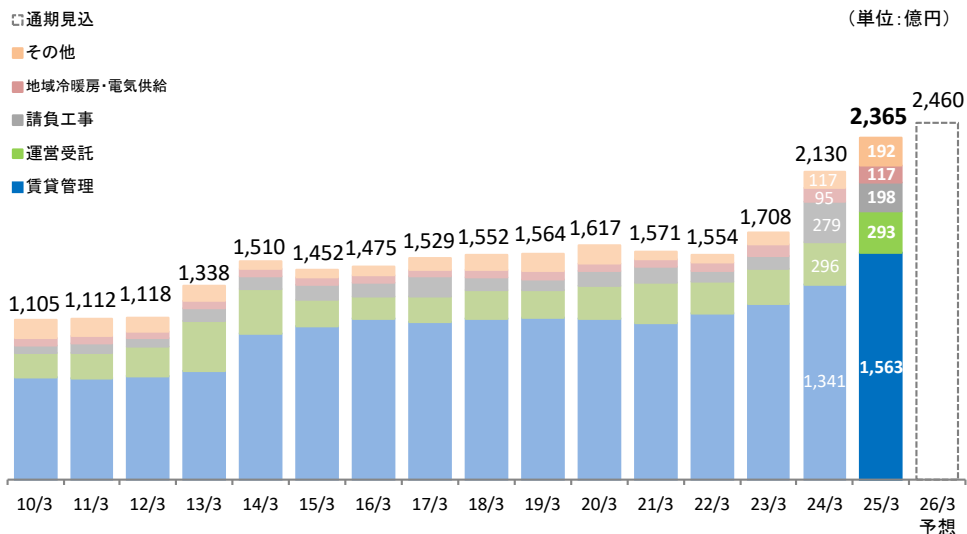
2025年3月期 セグメント別概要(賃貸)

	2024/3	2025/3	前期比	2026/3 予想
営業収益	2,130	2,365	+235	2,460
賃貸管理事業	1,341	1,563	+221	-
運営受託事業	296	293	△3	-
請負工事業	279	198	△80	-
地域冷暖房・電気供給事業	95	117	+21	-
その他事業	117	192	+75	-
営業利益	329	395	+66	420

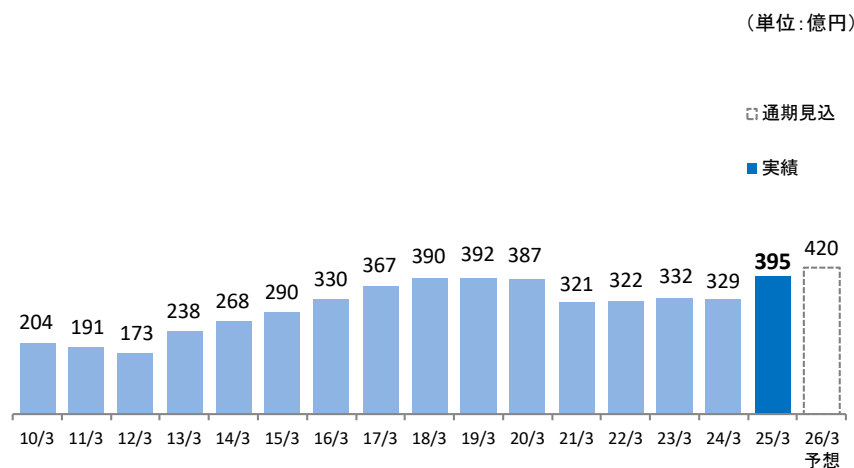
サブセグメント別の増減



営業収益の推移

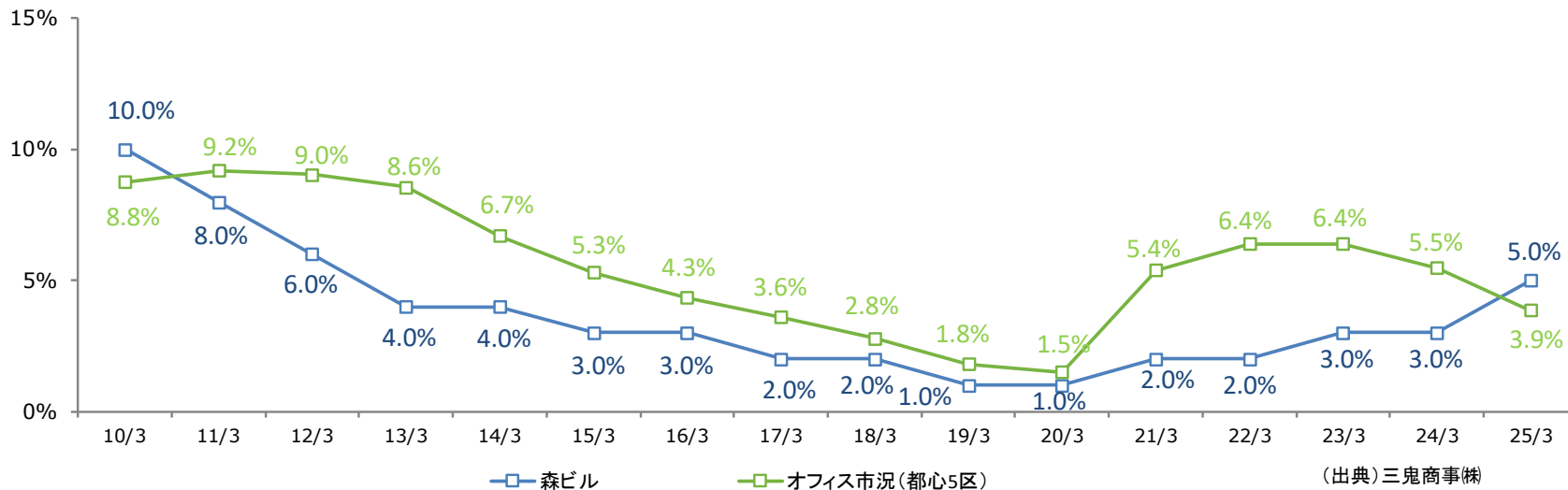


営業利益の推移

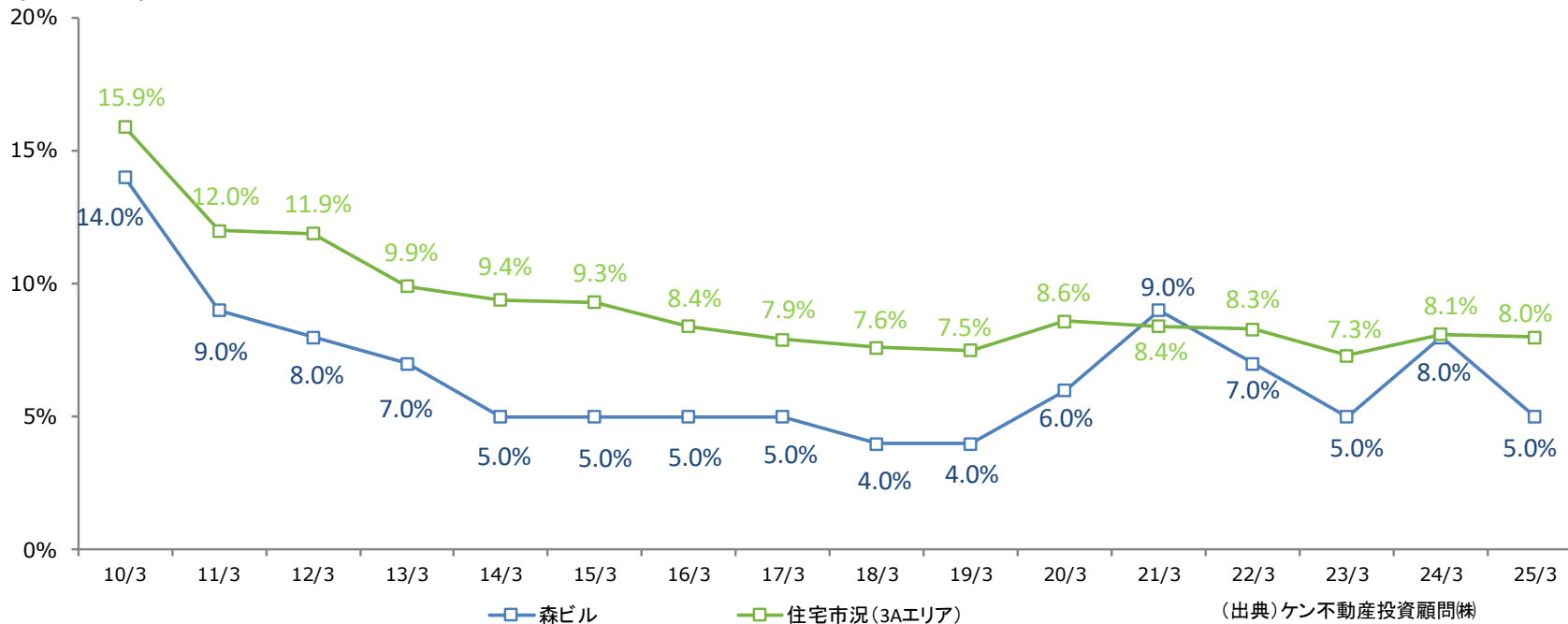


セグメント別概要(賃貸)～空室率～

■オフィス空室率



■住宅空室率



2025年3月期 セグメント別概要(分譲)

(単位:億円)

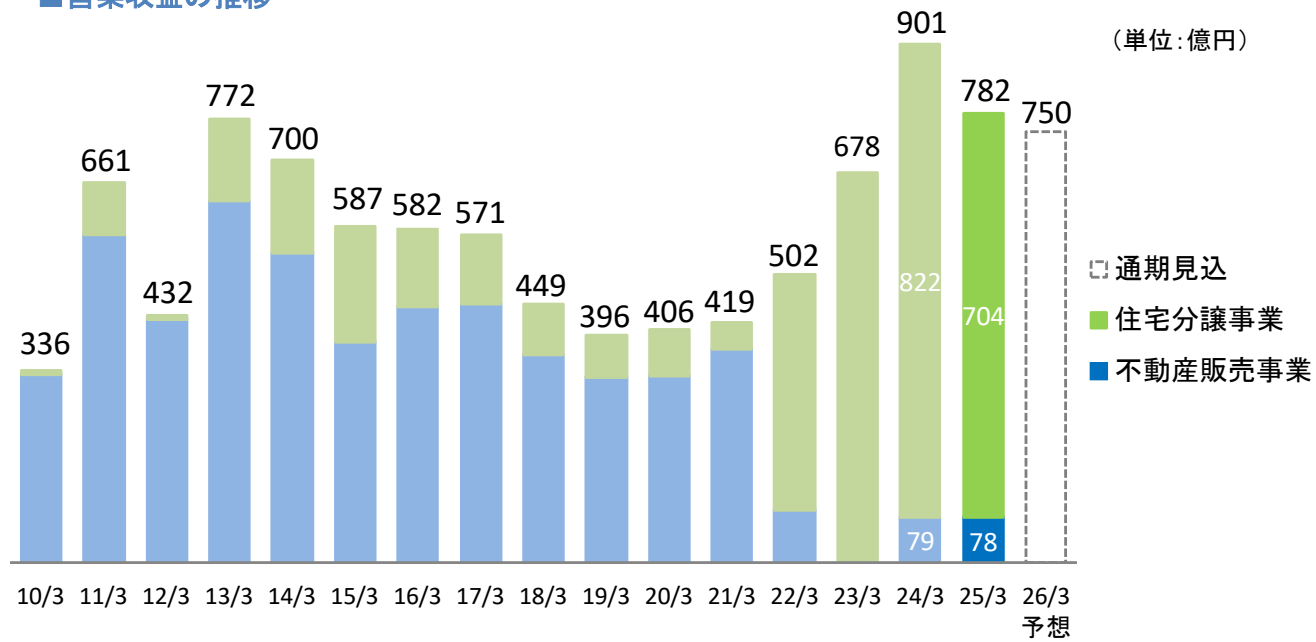
	2024/3	2025/3	前期比	2026/3 予想
営業収益	901	782	△ 119	750
投資家向け不動産販売事業	79	78	△0	-
個人顧客向け住宅分譲事業	822	704	△ 118	-
営業利益	500	462	△ 38	510

■住宅分譲事業



麻布台ヒルズ
(アマンレジデンス 東京、レジデンスA)

■営業収益の推移



(単位:億円)

	2024/3	2025/3	前期比	2026/3 予想
営業収益	342	511	+168	550
ホテル事業	255	415	+160	-
会員制クラブ事業	63	71	+7	-
ゴルフ事業	23	24	+0	-
営業利益	42	65	+23	65

■ 主な事業内容及び運営施設

ホテル事業

- グランド ハイアット 東京



プレジデンシャル スイート

- アンダーズ 東京



アンダーズ スカイスイート

- ホテル虎ノ門ヒルズ



虎ノ門スイート

- ジャヌ東京



ジャヌスイート

ゴルフ事業

- 尖戸ヒルズカントリークラブ
「BMW日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ」
2024年6月6日～9日開催



1位 岩田 寛プロ

- 「ヒルズレディース 森ビルカップ」
2024年10月23日～25日開催



1位 森井 あやめプロ

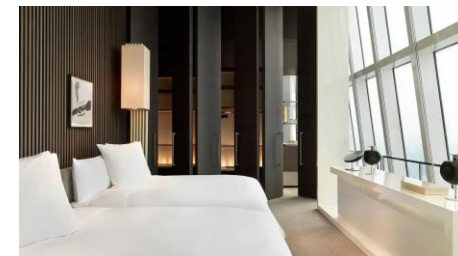
2025年3月期 セグメント別概要(海外)

(単位:億円)

	2024/3	2025/3	前期比	2026/3 予想
営業収益	292	268	△24	260
事務所	228	212	△16	-
ホテルその他	64	56	△8	-
営業利益	91	75	△15	35



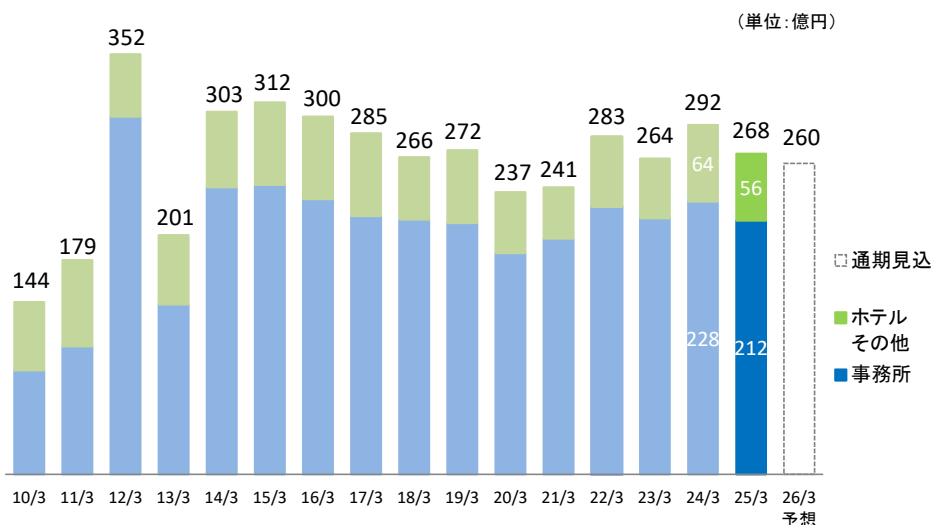
上海環球金融中心



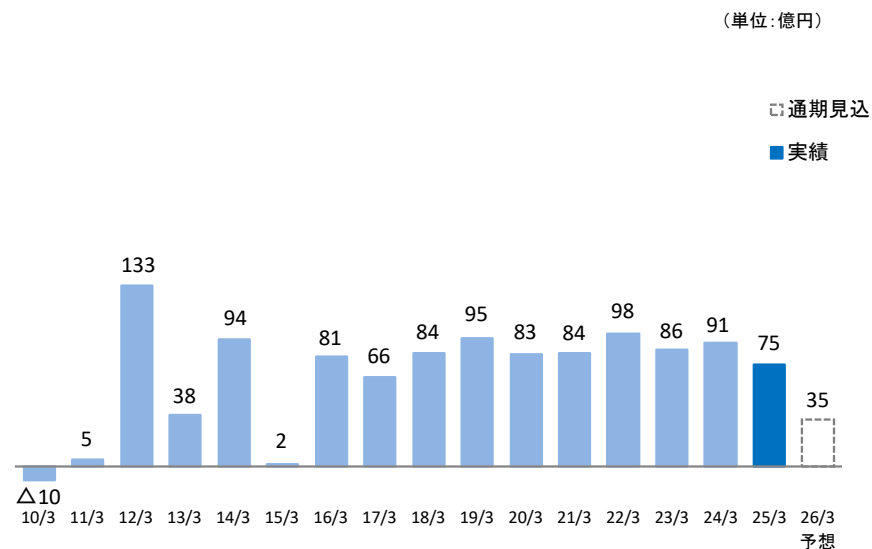
パークハイアット 上海

事務所	上海環球金融中心、恒生銀行大廈の賃貸等
ホテルその他	パークハイアット 上海の運営等

■ 営業収益の推移

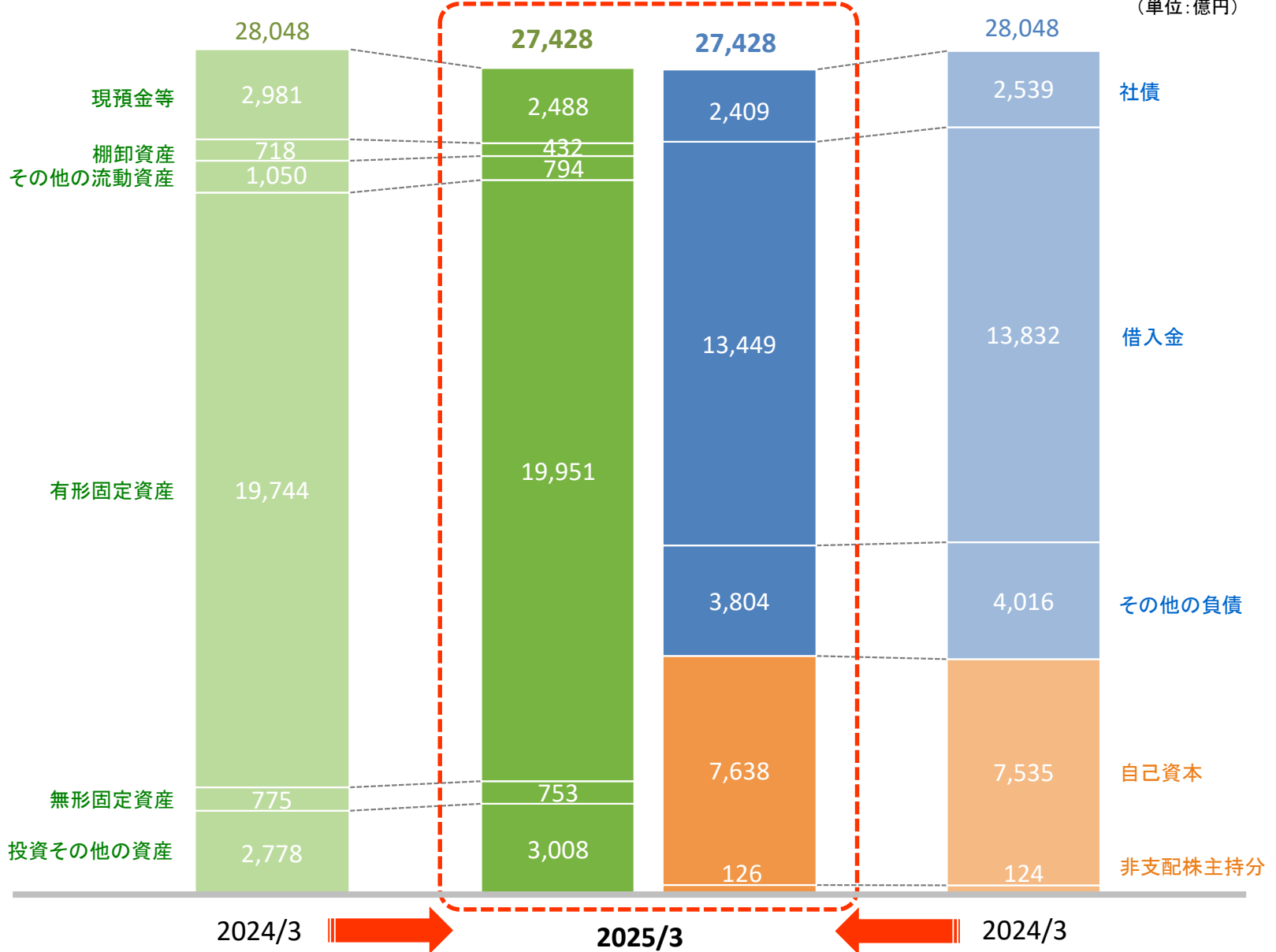


■ 営業利益の推移



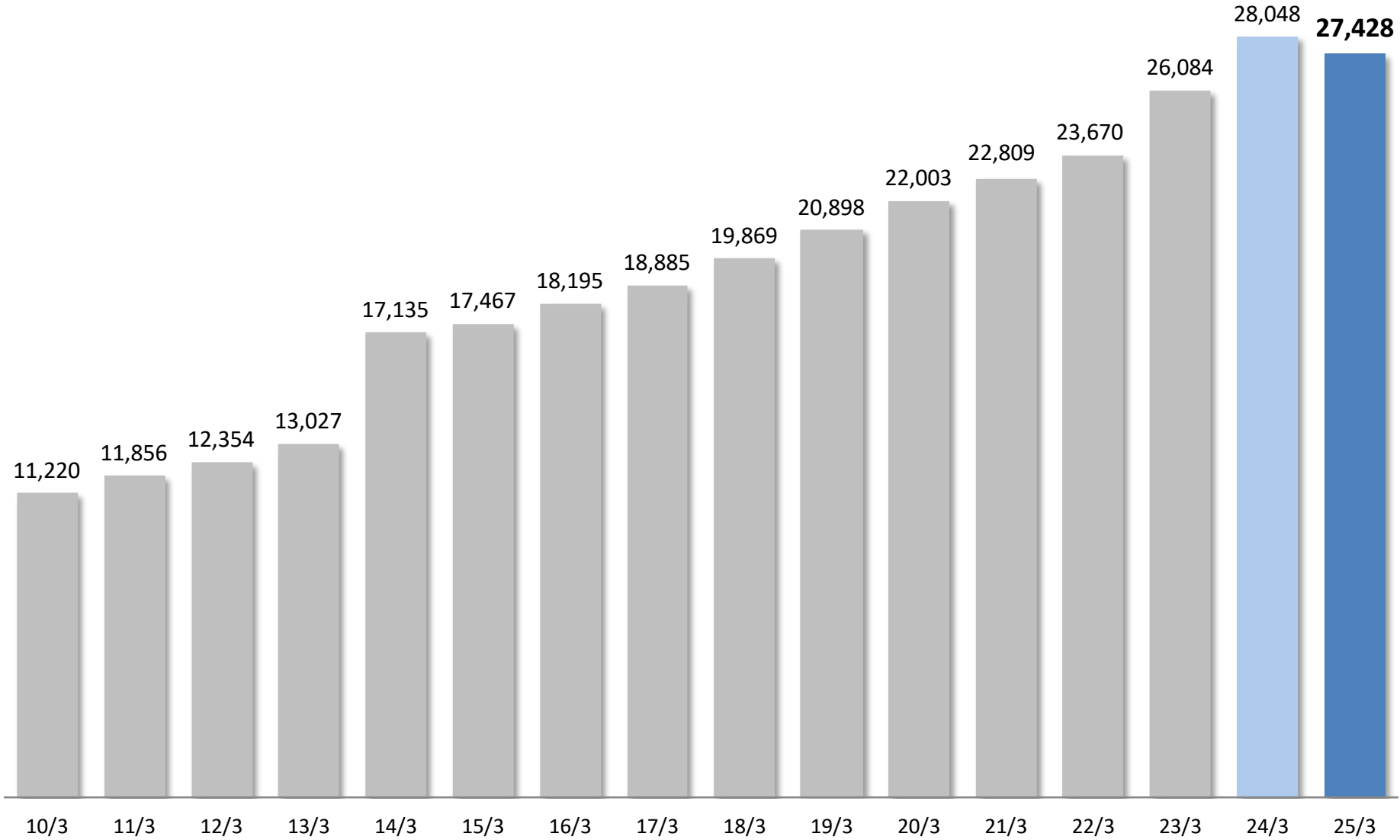
2025年3月期 連結貸借対照表の概要

(単位: 億円)



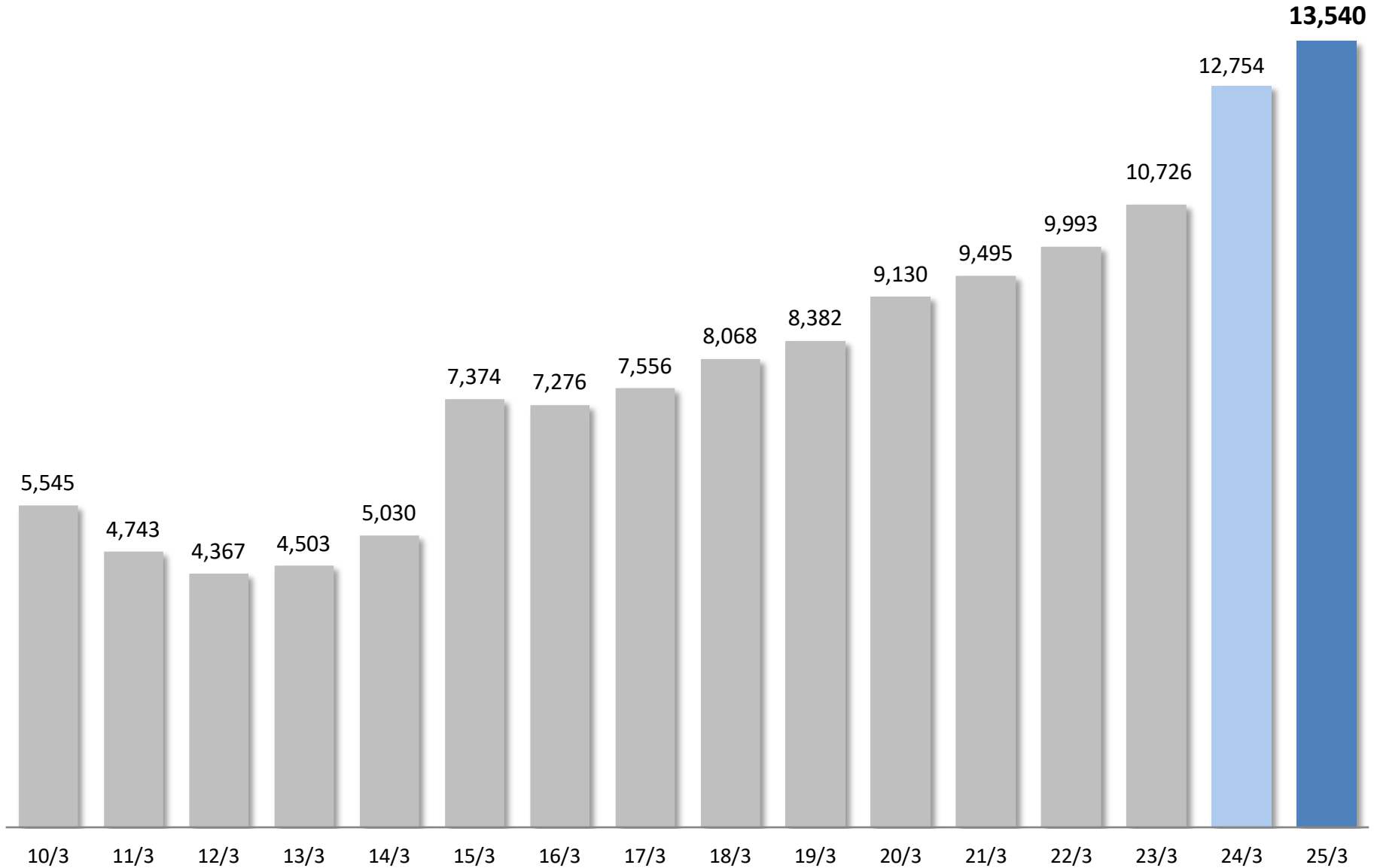
2025年3月期 総資産の推移

(単位: 億円)



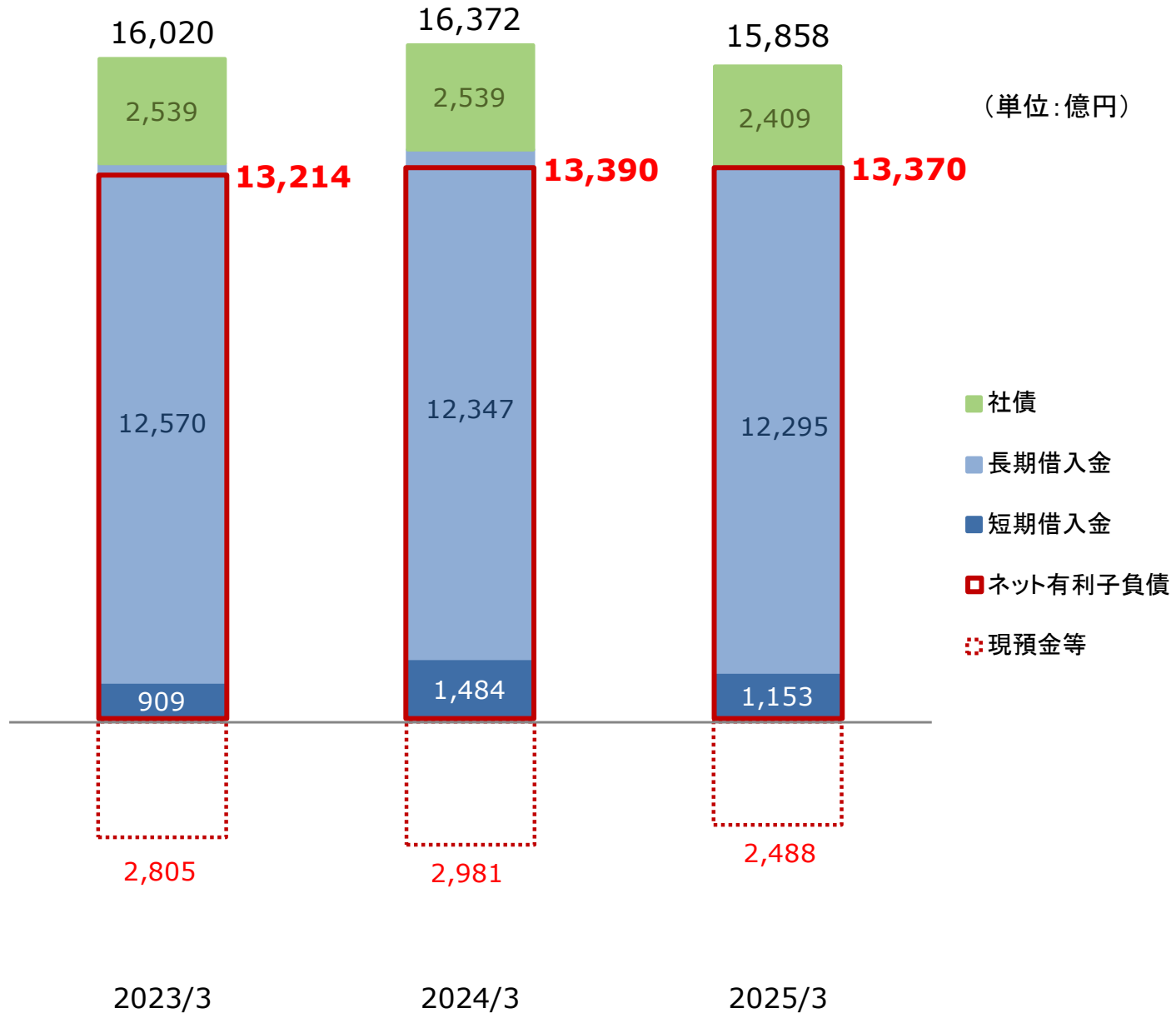
2025年3月期 含み益の推移

(単位: 億円)



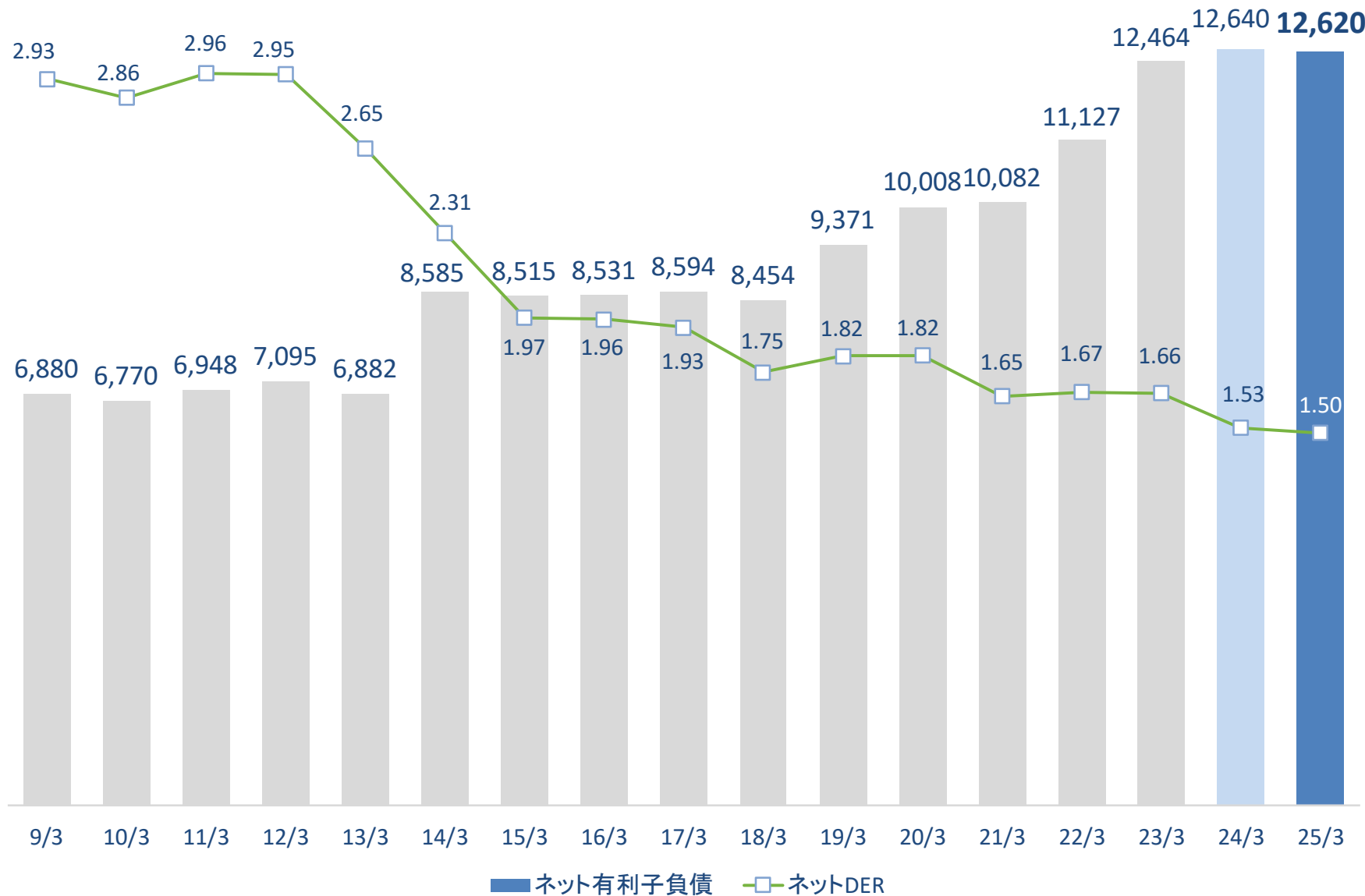
※有価証券報告書の「賃貸等不動産関係」より

2025年3月期 有利子負債の状況

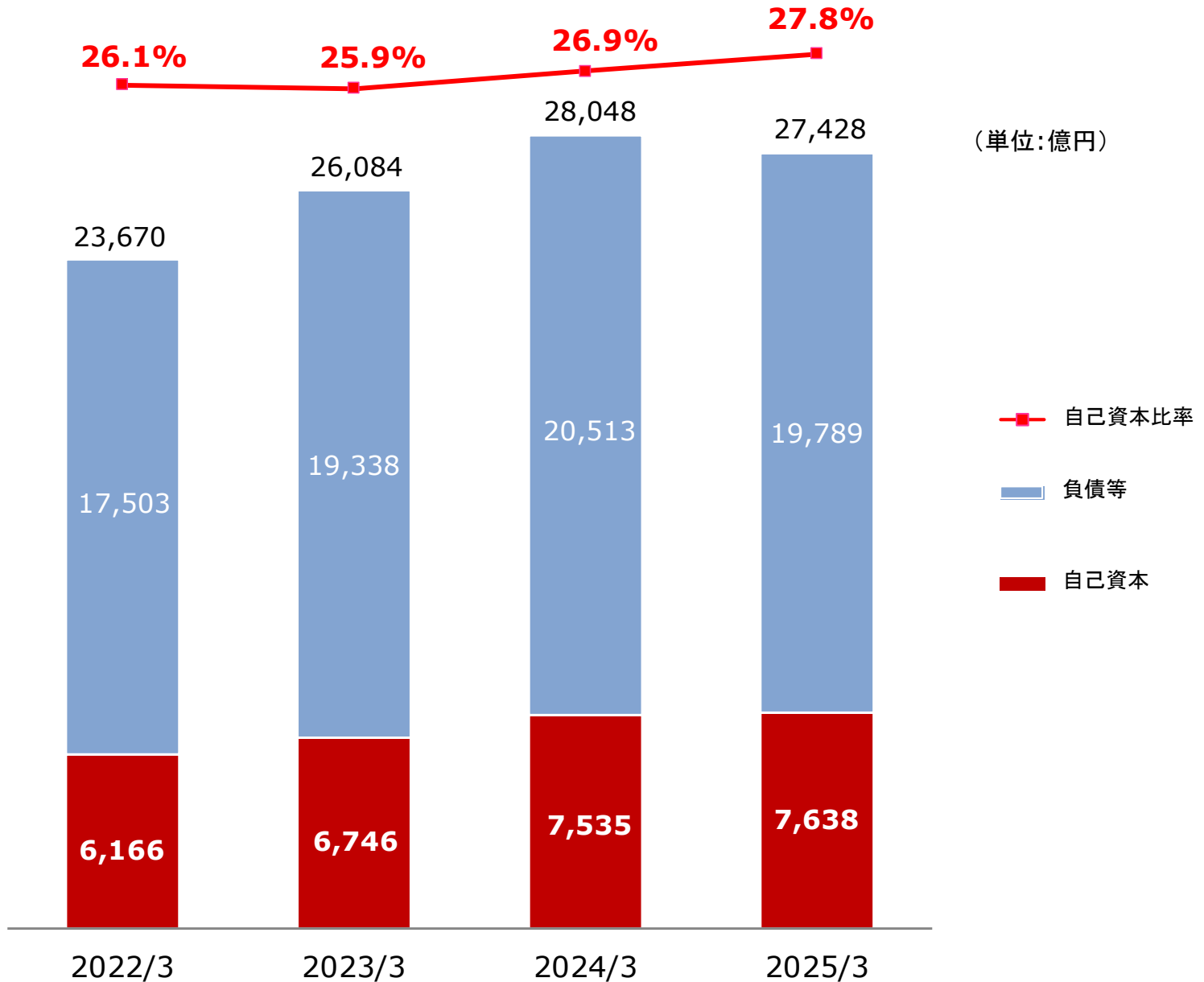


ネット有利子負債、ネットDERの推移(ハイブリッド証券考慮後)

(単位: 億円)

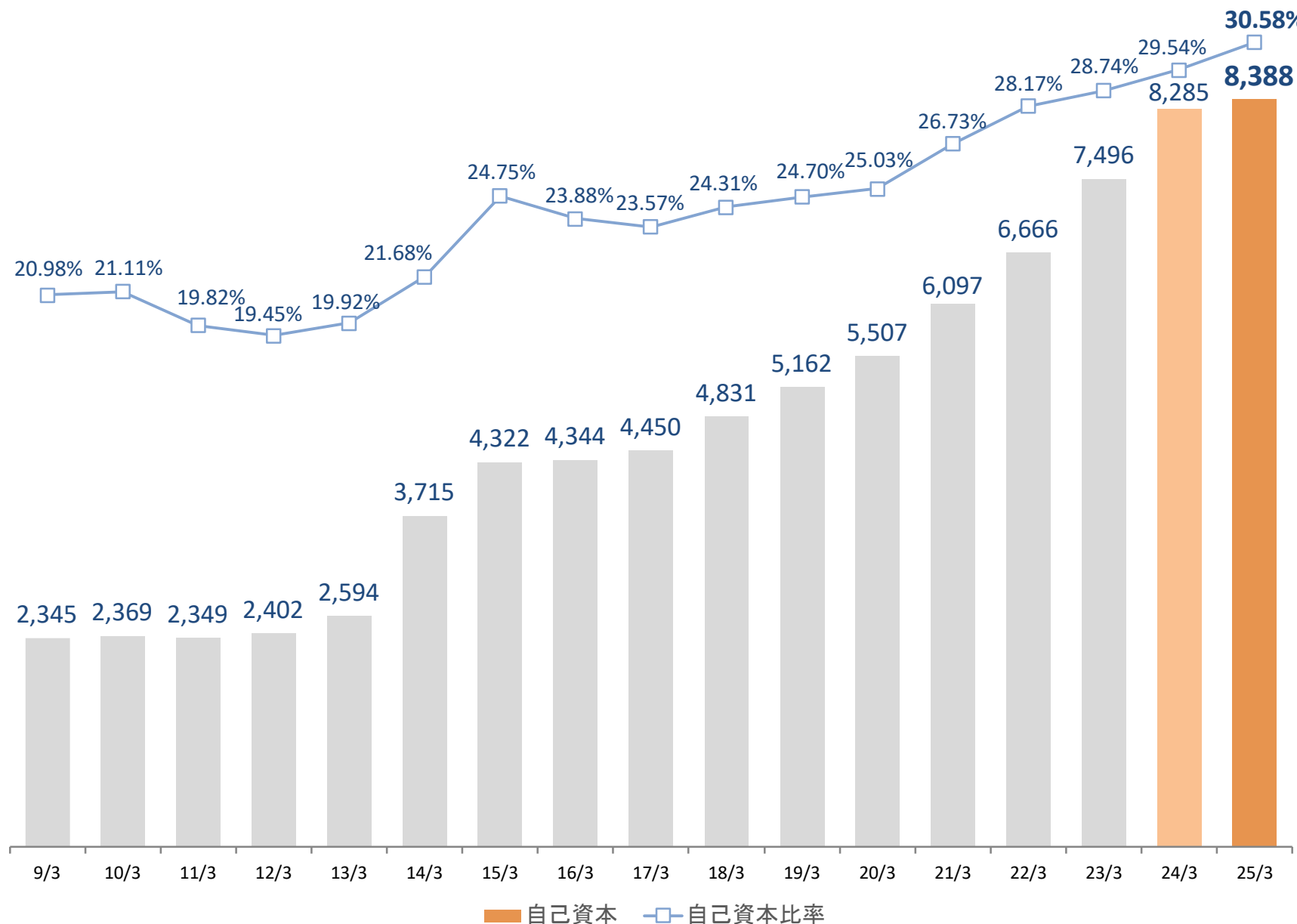


2025年3月期 自己資本(比率)の状況



自己資本(比率)の推移(ハイブリッド証券考慮後)

(単位: 億円)



Intentionally Blank Page

01 2025年3月期 決算概要

02 2026年3月期 業績予想

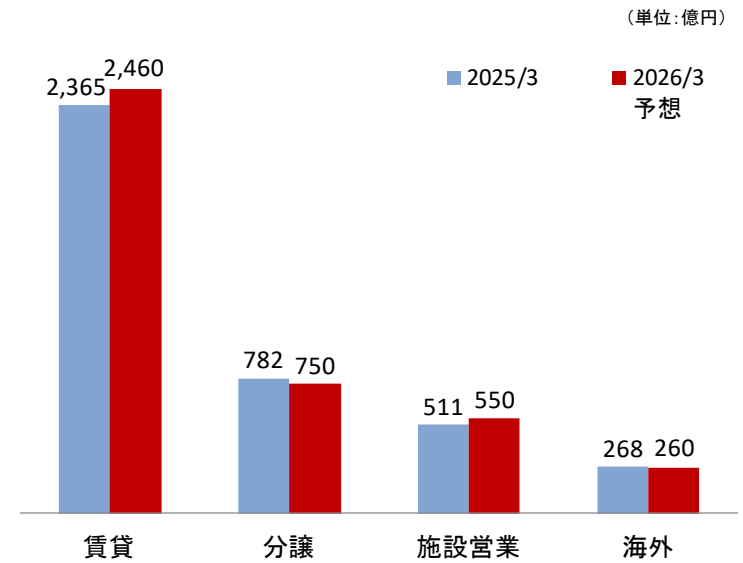
03 森ビルの取り組み

04 参考資料

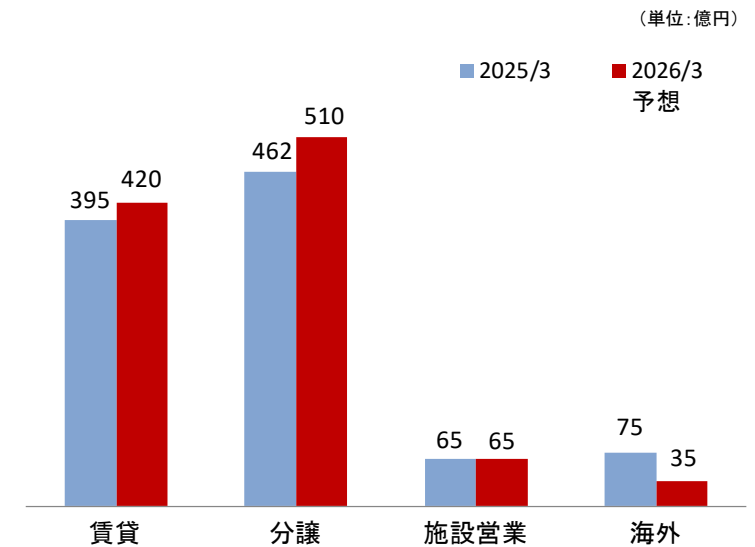
2026年3月期 業績予想

	2025/3	2026/3 予想	(単位:億円) 前期比
営業収益	3,858	3,950	+91
賃貸	2,365	2,460	+94
分譲	782	750	△32
施設営業	511	550	+38
海外	268	260	△8
営業利益	842	850	+7
賃貸	395	420	+24
分譲	462	510	+47
施設営業	65	65	△0
海外	75	35	△40
経常利益	785	790	+4
親会社株主に帰属する 当期純利益	504	510	+5
※減価償却費	457	460	+2

■営業収益



■営業利益



01 2025年3月期 決算概要

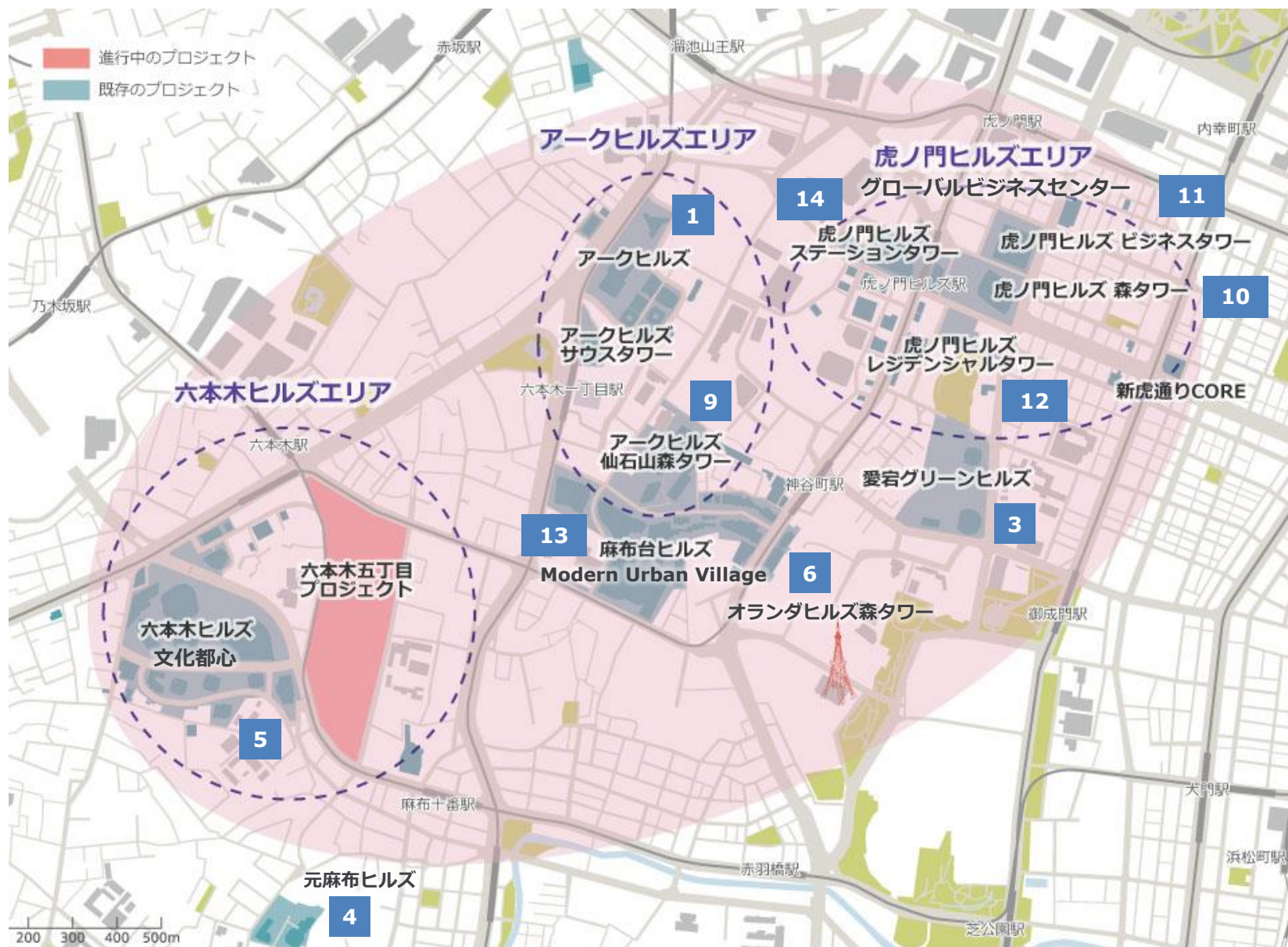
02 2026年3月期 業績予想

03 森ビルの取り組み

04 参考資料




現在計画・進行中の当社プロジェクト



ポートフォリオ一覧(主要物件)

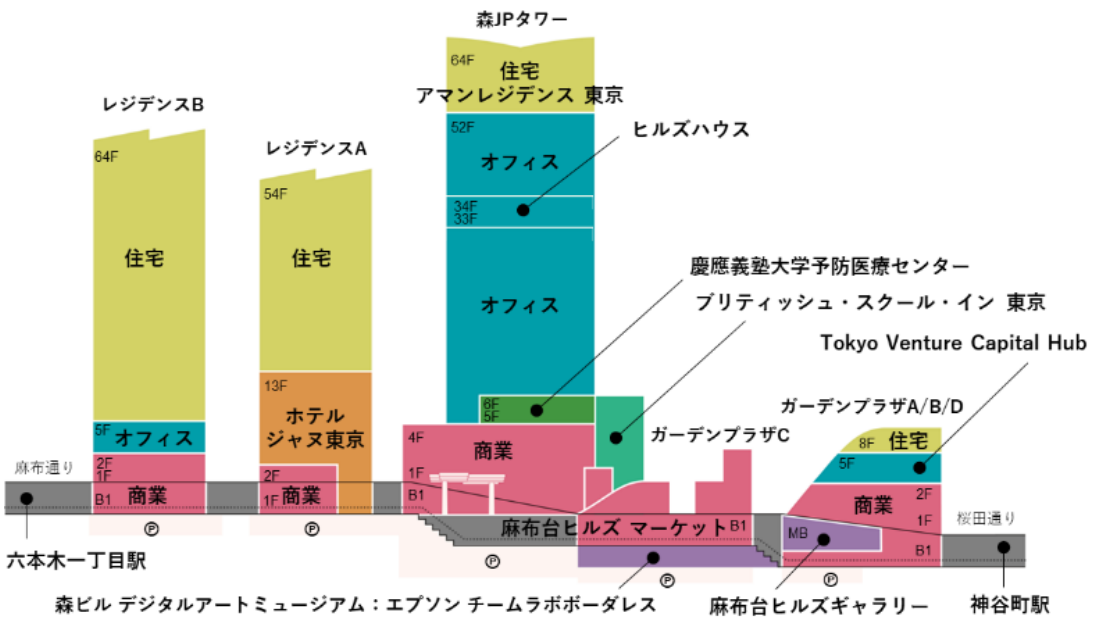
	1		2		3		4		5		6		7	
物件名	アーク森ビル	恒生銀行大廈	愛宕グリーンヒルズ MORIタワー フォレストタワー		元麻布ヒルズ フォレストタワー	六本木ヒルズ 森タワー	オランダヒルズ 森タワー	表参道ヒルズ						
所在地	港区赤坂	上海市浦東新区	港区愛宕		港区元麻布	港区六本木	港区虎ノ門	渋谷区神宮前						
竣工年月	1986年3月	1998年4月	2001年7月	2001年10月	2002年5月	2003年4月	2005年2月	2006年1月						
階数	地上37階 地下4階	地上46階 地下4階	地上42階 地下2階	地上42階 地下5階	地上29階 地下3階	地上54階 地下2階	地上24階 地下6階	地上6階 地下6階						
延床面積	181,833㎡	116,824㎡	86,570㎡	62,475㎡	45,023㎡	379,408㎡	35,656㎡	34,062㎡						

	8		9		10		11		12		13		14	
物件名	上海環球金融中心	アークヒルズ 仙石山森タワー	虎ノ門ヒルズ 森タワー	虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー	虎ノ門ヒルズ レジデンシャルタワー	麻布台ヒルズ 森JPタワー	虎ノ門ヒルズ ステーションタワー							
所在地	上海市浦東新区	港区六本木	港区虎ノ門	港区虎ノ門	港区愛宕	港区麻布台	港区虎ノ門							
竣工年月	2008年8月	2012年8月	2014年5月	2020年1月	2022年1月	2023年6月	2023年7月							
階数	地上101階 地下3階	地上47階 地下4階	地上52階 地下5階	地上36階 地下3階	地上54階 地下4階	地上64階 地下5階	地上49階 地下4階							
延床面積	381,600㎡	143,426㎡	244,360㎡	172,925㎡	121,000㎡	461,774㎡	236,638㎡							

Green & Wellness - Modern Urban Village - 「麻布台ヒルズ」



麻布台ヒルズ全体	オフィス面積	: 約214,500㎡	
区域面積	: 約8.1ha	住宅戸数	: 約1,400戸
延床面積	: 約861,700㎡	商業面積	: 約23,000㎡
		緑化面積	: 約24,000㎡



クリスマスマーケット



中央広場



ガーデンプラザ



中央広場



麻布台ヒルズ マーケット



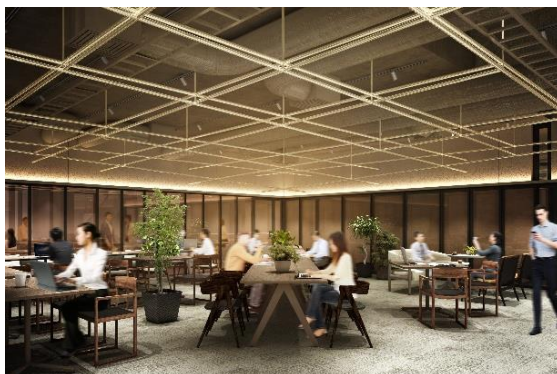
Hills House



ジャヌ東京



アマンレジデンス 東京



Tokyo Venture Capital Hub

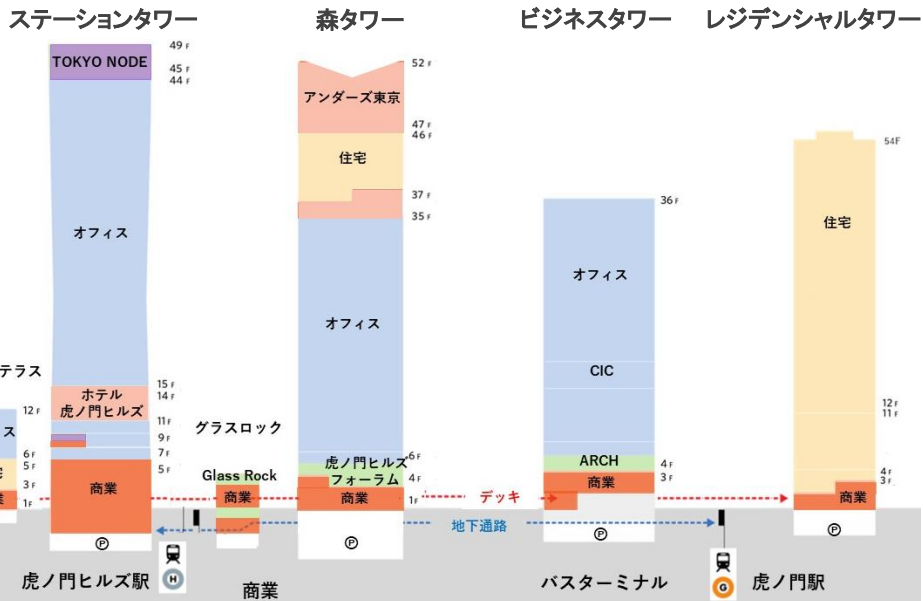


森ビル デジタルアート ミュージアム:エプソン チームラボポータル



慶應義塾大学予防医療センター

グローバルビジネスセンター「虎ノ門ヒルズ」



虎ノ門ヒルズ(4棟合計)

区域面積	: 約7.5ha	オフィス面積	: 約305,000㎡
延床面積	: 約792,000㎡	住宅戸数	: 約730戸
		商業面積	: 約26,000㎡
		緑化面積	: 約21,000㎡



TORANOMON HILLS YOGA



Hills Breakfast

グローバルビジネスセンター「虎ノ門ヒルズエリア」



ステーションアトリウム



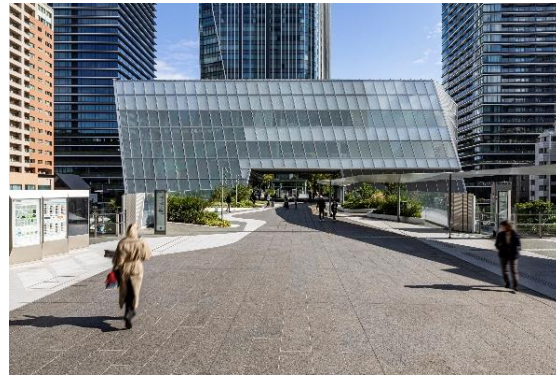
T-DECK



TOKYO NODE



T-MARKET



グラスロック



ARCH Toranomon Hills



虎ノ門ヒルズ レジデンシャルタワー



アンダーズ東京



オーバル広場

虎ノ門ヒルズ「グラスロック」が全面開業、街の回遊性が向上

- 虎ノ門ヒルズ「グラスロック」が、2024年8月29日に竣工。2025年4月9日に開業。
- 飲食・物販など、7店舗を擁する「グラスロック」の開業により、虎ノ門ヒルズエリアの店舗数は約170店舗・約26,000㎡へとさらに拡大。「虎ノ門ヒルズ」の中心から、街のさらなる賑わいの創出を目指す。
- 地上4階・地下1階には拠点となる会員制施設「Glass Rock」が誕生。企業や行政、NPO・NGO、個人など、領域を超えた連携と共創を促進することで、「社会課題解決」を起点にしたイノベーションの創出と持続可能な社会の実現を目指す。



「六本木五丁目プロジェクト」都市計画決定

- 2023年7月に「六本木五丁目プロジェクト」の都市計画提案を実施し、2024年4月に都市計画決定。
- 区域面積約10ha、延床面積約108万㎡、地上66階・高さ約330mの超高層タワーを核とし、オフィス、住宅、ホテル、商業施設、文化施設などを備えた日本最大級の再開発事業。
- 広大な敷地を人工地盤で一体的に覆い、さらにその上を緑で覆うことで、約16,000㎡の屋上庭園「都心の森」を創出。

※住友不動産と共同参画する市街地再開発事業

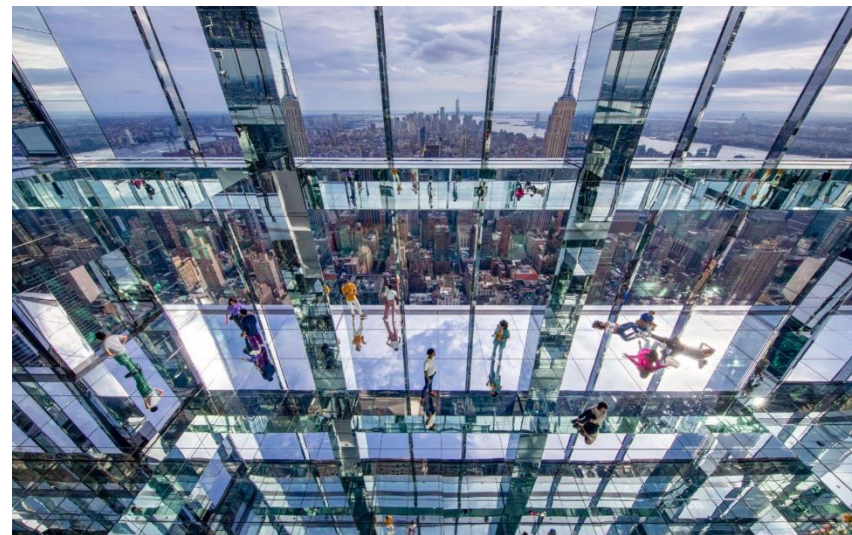


米「One Vanderbilt Avenue」所有持分の一部取得

- 2024年11月21日(米国東部標準時間)、米国ニューヨーク市の新たなランドマークとして知られる「One Vanderbilt Avenue」の所有持分の一部を、本物件を開発・運営するニューヨーク市の大手不動産会社(SL Green Realty Corp.)より取得。
- One Vanderbilt Avenueは2020年開業。商業地や観光地として知られ、近年では多くの国際的な金融機関も集う経済や文化の中心地・ミッドタウンの42ndストリートとバンダービルト・アベニューの角に位置し、ニューヨーク屈指のターミナル、グランド・セントラル駅とも直結。
- 地上59階、高さ430mの超高層タワーは、六本木ヒルズ森タワーなどの設計で知られるコーン・ペダーセン・フォックス・アソシエイツがデザイン。賃貸面積約 14 万 2,000 m²のオフィスをはじめ、ミシュランの星付きレストランを含む商業施設、ニューヨークの新名所として賑わう全面ガラス・鏡張りの展望台「SUMMIT One Vanderbilt」などを擁する。
- 今後も、六本木ヒルズや麻布台ヒルズ、虎ノ門ヒルズなど、日本国内で培ってきた経験とノウハウを活かし、国境を超えて都市づくりの開発投資やコンサルティングなど多様なプロジェクトを展開していく。



One Vanderbilt Avenue (写真中央)



展望台 SUMMIT One Vanderbilt

01 2025年3月期 決算概要

02 2026年3月期 業績予想

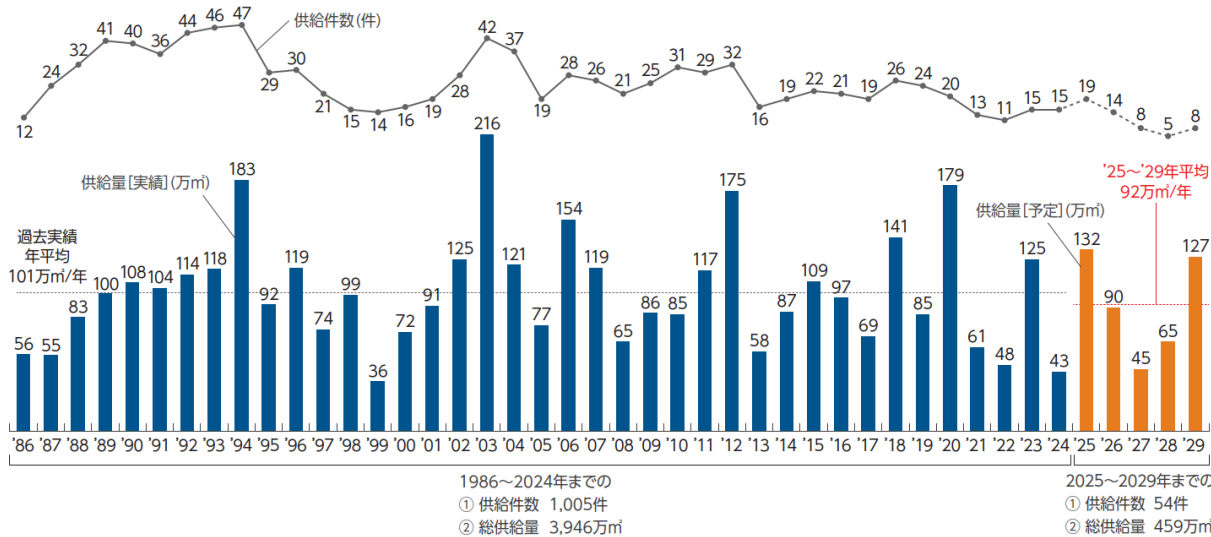
03 森ビルの取り組み

04 参考資料

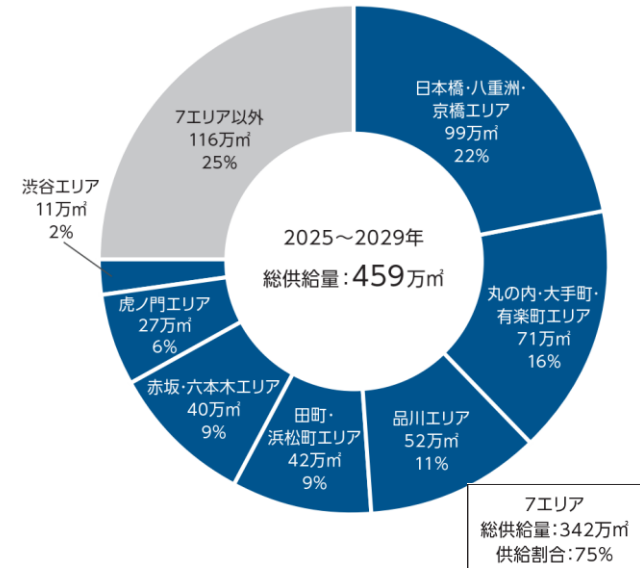
東京23区の大規模オフィスビル市場動向調査2025

- 東京23区の大規模オフィスビルの供給量について、今後5年間の年平均供給量は過去平均(1986~2024年)を下回る見込み。過去の供給量と比べると、今後の供給によるオフィスマーケットへの影響は限定的と想定される。
- エリア別では都心5区への供給割合が今後5年間で86%であり、過去10年平均(85%)とほぼ同じ割合を見込む。
- また、23区全体の今後5年間の総供給量(459万㎡)に対する主要ビジネスエリアにおける供給量(342万㎡)は75%を占める。
- 最も供給量が多いのは東京駅周辺や日本橋を中心に、オフィス、ホテル、商業施設、文化施設などを含めた大規模開発が進行中である「日本橋・八重洲・京橋エリア」である。
- 東京23区の吸収量は113万㎡と、昨年同様100万㎡超の水準で供給量43万㎡を大きく上回った。
- 2024年末の空室率は2.1pt低下の3.7%、主要ビジネスエリアでは2.9pt低下の3.3%と大幅に低下。新築物件・既存物件ともに需要の堅調ぶりが鮮明に見られた。

■東京23区の大規模オフィスビル供給量推移



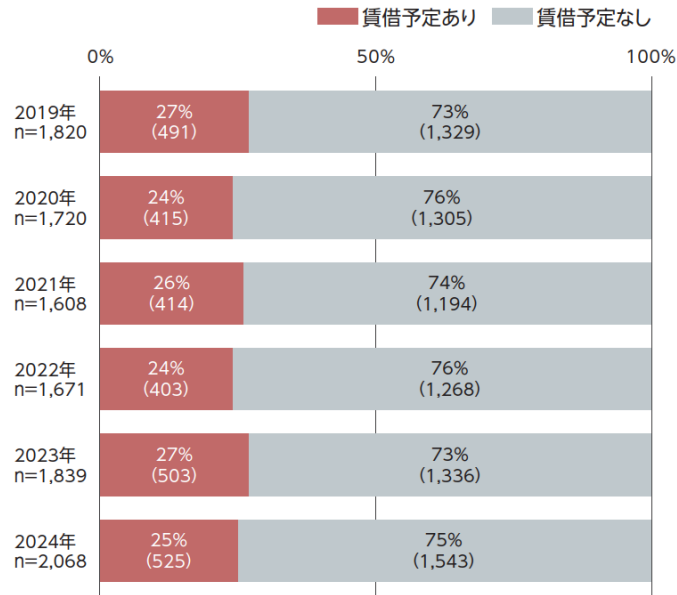
■2025~2029年の主要ビジネスエリア別供給割合



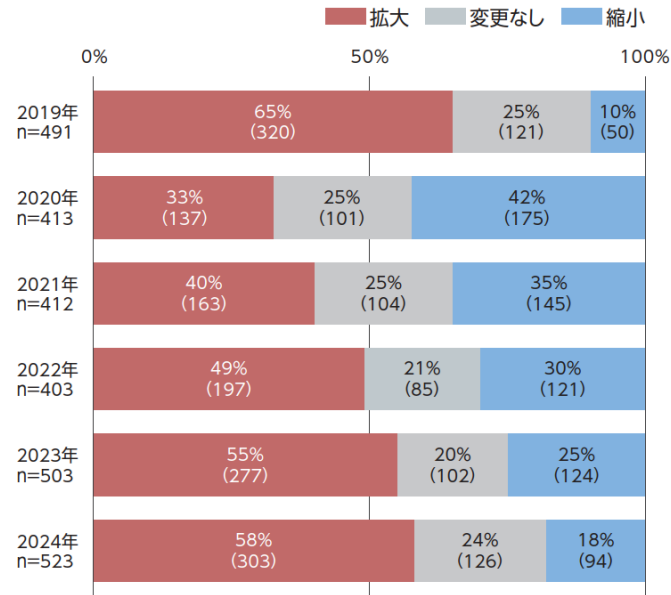
東京23区オフィスニーズに関する調査(2024年)

- 2024年の調査では、「新規賃借予定あり」と回答した企業が25%と、この数年間は全体の約4分の1で推移。
- うち、「新規賃借面積拡大予定」の割合は2020年調査より4年連続で増加し、約6割(58%)が「拡大」と回答。
- 新規賃借理由では、「立地やビルグレードの改善」「業容・人員拡大」が上位に挙がり、成長企業の良質なオフィス環境への需要の高まりが見られる。
- 一方で、「賃料の安いビルに移りたい」「働き方の変化に応じたワークプレイスの変更」の回答割合が減少し、コロナ禍直後の景況悪化や働き方の変化への対応が落ち着きつつある。
- 従業員300人以上の企業では「セキュリティ(防犯)」「耐震性能」「防災体制」「1フロア面積」なども上位に挙がり、企業規模が大きくなるにつれて、従業員が一つの場に集まってコミュニケーションを図れる良質なオフィス環境をより求めているものと考えられる。

■ 新規賃借予定の有無



■ 新規賃借予定面積の拡大縮小割合



イノベーション創出に向けた様々な「場」と「仕掛け」によって、街を舞台に、イノベーション・エコシステムの形成を推進



大企業の新規事業創出に特化した
インキュベーション施設
「ARCH Toranomon Hills」
(虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー)



米国ボストン発祥
日本最大級のイノベーションコミュニティ
「CIC Tokyo」
(虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー)



東京から世界に向けた
新たな情報発信拠点
「TOKYO NODE」
(虎ノ門ヒルズ ステーションタワー)



日本初の大規模な
VC・CVCの集積拠点
「Tokyo Venture Capital Hub」
(麻布台ヒルズ ガーデンプラザB)



米国・シリコンバレーに設置した
スタートアップ支援拠点
「Japan Innovation Campus」
(米・シリコンバレー) ※経済産業省からの受託

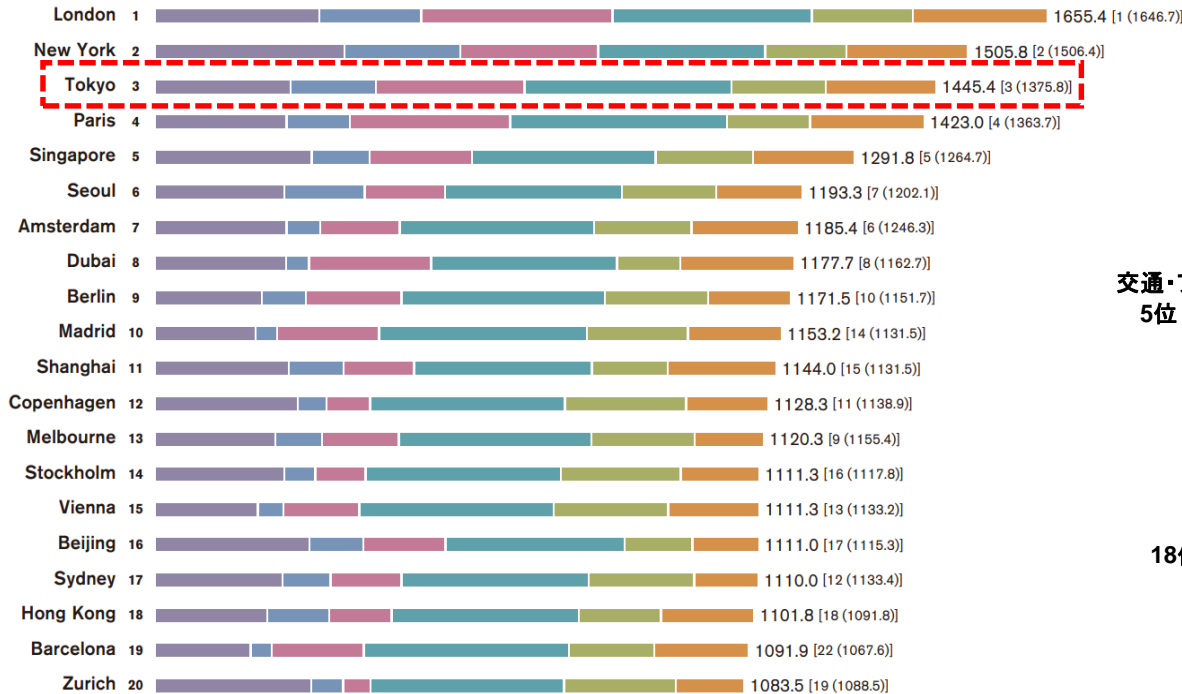


クロスセクターで
社会課題解決を目指す拠点
「Glass Rock」
(虎ノ門ヒルズ グラスロック)

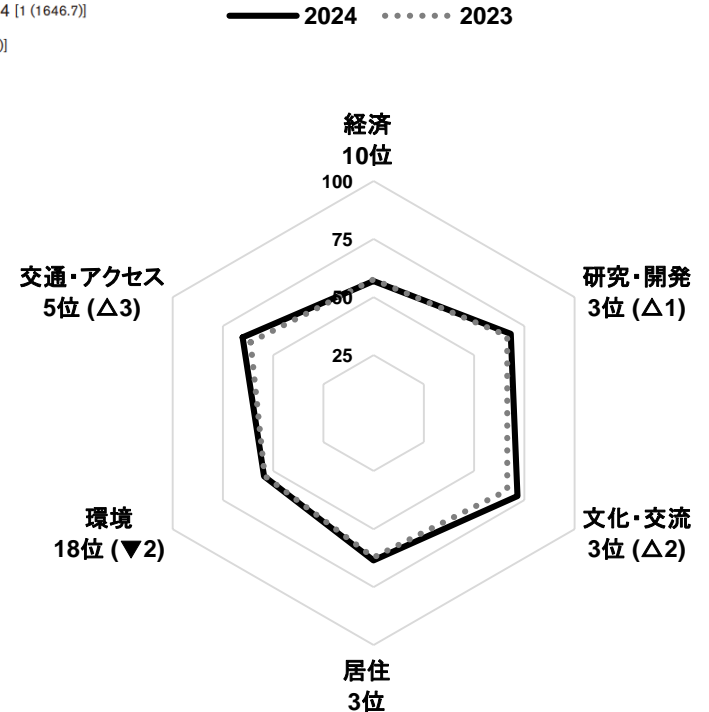
世界の都市競争ランキング2024(森記念財団)

- 2024年はパンデミックの水際対策が長引いた東アジアも回復基調となりスコアが全体的に上昇。
- 中でも東京は円安も背景に外国人訪問者数が増加。文化・交流分野を中心に躍進し、2位ニューヨークとの差を縮めた。
- 分野別では、文化・交流が5位⇒3位、交通・アクセスが8位⇒5位、研究・開発が4位⇒3位、に上昇。一方で、経済分野は昨年引き続き10位に留まっている。
- 4位のパリも夏季五輪開催を背景に大きくスコアを上昇させたが、東京のスコア増が上回った。

総合ランキング



東京：分野別順位,偏差値



賃貸

- **賃貸管理事業**
 - 匿名組合六本木ヒルズ・フィナンシャルコープ
 - 匿名組合AR・ONE
 - 青海T特定目的会社
 - 青海S1特定目的会社
 - ※ 森ヒルズリート投資法人
- **運営受託事業**
 - 森ビル・インベストメントマネジメント(株)
 - 森ビル都市企画(株)
- **請負工事事業**
- **地域冷暖房・電気供給事業**
 - 六本木エネルギーサービス(株)
 - アークヒルズ熱供給(株)
 - 虎ノ門エネルギーネットワーク(株)
- **その他**
投資事業、展望台事業、フォーラム事業等

分譲

- **投資家向け不動産販売事業**
- **個人顧客向け住宅分譲事業**

施設営業

- **ホテル事業・会員制クラブ事業**
 - (株)森ビルホスピタリティコーポレーション
- **ゴルフ事業**
 - 森ビルゴルフリゾート(株)
- **老人ホーム事業**
 - ※ (株)プライムステージ

海外

- **事務所**
 - 上海環球金融中心有限公司
 - 上海森茂国際房地產有限公司
- **ホテルその他**
 - 上海秀仕酒店經營有限公司
 - 森大廈(上海)有限公司
 - 上海環球金融中心投資(株)
 - Shanghai World Financial Center Investment No.1 (Cayman) Limited
 - Shanghai World Financial Center Investment No.2 (Cayman) Limited
 - Shanghai World Financial Center Investment No.3 (Cayman) Limited
 - MORI BUILDING ASIA PTE. LTD.

○: 連結子会社 ※: 持分法適用関連会社

起債方針及び社債明細・償還スケジュール

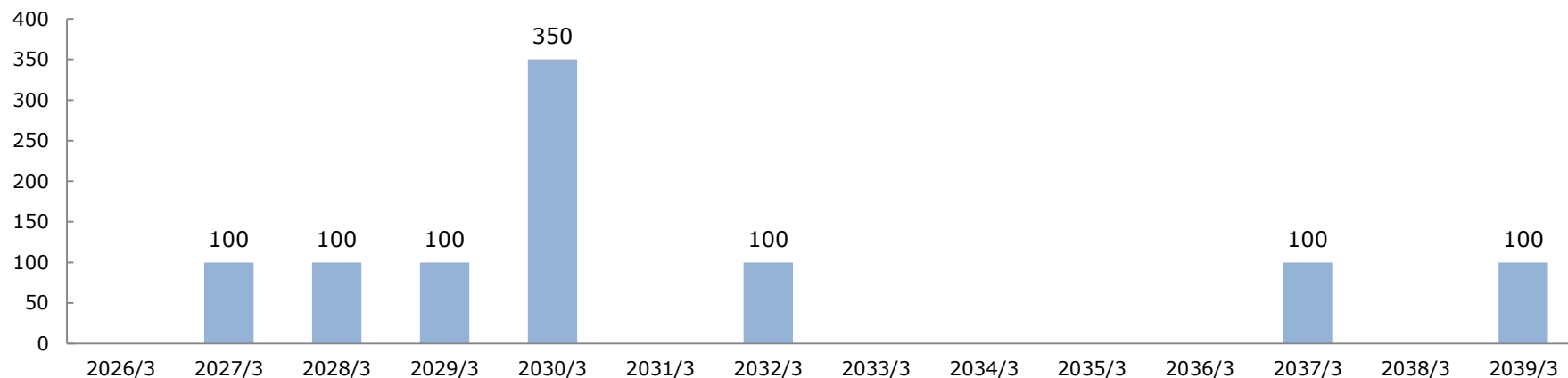
起債方針

同業他社の水準等を勘案し、当面は単体有利子負債の20%～25%程度を上限と認識しながら、市場動向を見極めつつ機動的に発行する

■ 森ビル単体 社債明細(2025年4月末現在)

回号	ローンチ日	満期日	年限	発行額	クーポン	対国債	対スワップ
第16回債	2015年4月24日	2027年4月30日	12年	100億	1.002%	56.0bp	30.2bp
第18回債	2016年4月20日	2031年4月25日	15年	100億	0.800%	75.0bp	48.4bp
第19回債	2016年7月5日	2036年7月11日	20年	100億	0.830%	78.0bp	66.4bp
第21回債	2017年2月10日	2027年2月16日	10年	100億	0.440%	34.5bp	10.0bp
第23回債	2018年5月11日	2038年5月17日	20年	100億	0.970%	44.7bp	28.0bp
第24回債	2018年8月10日	2028年8月16日	10年	100億	0.460%	35.0bp	7.5bp
第25回債	2019年7月25日	2029年7月31日	10年	100億	0.340%	48.6bp	26.7bp
第26回債	2019年11月8日	2029年11月14日	10年	150億	0.320%	37.0bp	15.9bp
第27回債	2024年7月5日	2029年7月11日	5年	100億	0.893%	30.0bp	-
第1回劣後債	2019年1月17日	2056年1月31日	37年	500億	1.430%	158.0bp	137.0bp
第2回劣後債	2020年10月13日	2056年10月19日	36年	450億	1.170%	127.1bp	120.0bp
第3回劣後債	2022年10月4日	2057年10月11日	35年	500億	1.360%	130.0bp	-
社債残高計	-	-	-	2,400億	-	-	-

■ 償還スケジュール(億円)



*劣後債を除く

連結比較貸借対照表



MORI BUILDING

(単位:百万円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	2024年3月31日	2025年3月31日	増減	科 目	2024年3月31日	2025年3月31日	増減
流動資産				流動負債			
現金及び預金	298,158	247,805	△ 50,352	支払手形及び営業未払金	21,213	18,462	△ 2,750
営業未収入金	31,058	25,625	△ 5,432	短期借入金	148,491	115,362	△ 33,129
契約資産	1,118	616	△ 502	1年内償還予定の社債	23,000	50,000	27,000
有価証券	-	1,000	1,000	未払法人税等	6,893	12,999	6,106
棚卸資産	71,833	43,257	△ 28,576	契約負債	13,467	12,516	△ 951
その他の	72,858	53,372	△ 19,485	賞与引当金	2,003	2,298	294
貸倒引当金	△ 18	△ 179	△ 161	その他の	105,845	65,706	△ 40,139
流動資産合計	475,008	371,497	△ 103,510	流動負債合計	320,915	277,345	△ 43,569
固定資産				固定負債			
有形固定資産				社債	230,950	190,950	△ 40,000
建物及び構築物	615,971	598,088	△ 17,882	長期借入金	1,234,774	1,229,551	△ 5,222
機械装置及び運搬具	24,683	24,500	△ 183	受入敷金保証金	102,382	116,376	13,993
工具、器具及び備品	16,478	15,003	△ 1,474	長期預り金	1,258	1,248	△ 10
土地	662,693	665,248	2,555	退職給付に係る負債	1,985	1,943	△ 42
建設仮勘定	32,137	25,465	△ 6,671	役員退職慰労引当金	1,316	1,413	96
不動産仮勘定	56,257	98,499	42,242	固定資産解体費用引当金	2,680	2,677	△ 3
信託不動産	564,492	566,559	2,066	繰延税金負債	139,259	139,474	214
その他の	1,753	1,762	9	その他の	3,341	5,345	2,004
有形固定資産合計	1,974,467	1,995,128	20,660	固定負債合計	1,717,948	1,688,980	△ 28,968
無形固定資産				負債合計	2,038,863	1,966,325	△ 72,538
借地権	59,768	59,776	7				
のれん	10,726	9,574	△ 1,152	純資産の部			
その他の	7,074	6,012	△ 1,061	株主資本			
無形固定資産合計	77,570	75,363	△ 2,206	資本金	89,500	89,500	-
投資その他の資産				資本剰余金	32,598	32,611	12
投資有価証券	128,241	154,776	26,535	利益剰余金	541,854	564,902	23,047
エクイティ出資	22,592	22,589	△ 3	自己株式	△ 11,507	△ 11,507	-
長期貸付金	75,288	70,409	△ 4,879	株主資本合計	652,445	675,506	23,060
退職給付に係る資産	1,014	1,932	917	その他の包括利益累計額			
繰延税金資産	1,043	802	△ 240	その他有価証券評価差額金	35,844	26,278	△ 9,565
その他の	50,640	51,146	506	繰延ヘッジ損益	995	1,798	803
貸倒引当金	△ 972	△ 839	133	為替換算調整勘定	64,153	59,478	△ 4,675
投資その他の資産合計	277,849	300,818	22,969	退職給付に係る調整累計額	146	804	658
固定資産合計	2,329,886	2,371,310	41,423	その他の包括利益累計額合計	101,139	88,360	△ 12,779
				非支配株主持分	12,446	12,616	169
資産合計	2,804,895	2,742,808	△ 62,086	純資産合計	766,031	776,482	10,451
				負債純資産合計	2,804,895	2,742,808	△ 62,086

連結比較損益計算書

(単位:百万円)

科 目	自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日	自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日	増減
営 業 収 益	360,485	385,874	25,389
営 業 原 価	248,359	266,535	18,176
営 業 総 利 益	112,126	119,339	7,213
販売費及び一般管理費	33,934	35,042	1,107
営 業 利 益	78,191	84,296	6,105
受 取 利 息	997	1,364	367
受 取 配 当 金	657	377	△ 280
持分法による投資利益	1,621	2,947	1,325
そ の 他	3,418	2,446	△ 972
営 業 外 収 益	6,695	7,136	440
支 払 利 息	8,598	10,338	1,740
金 融 手 数 料	1,410	1,320	△ 89
そ の 他	3,115	1,189	△ 1,926
営 業 外 費 用	13,124	12,848	△ 275
経 常 利 益	71,762	78,583	6,820
固 定 資 産 売 却 益	6,632	1,528	△ 5,104
為替換算調整勘定取崩益	-	228	228
そ の 他	2,322	242	△ 2,080
特 別 利 益	8,955	1,999	△ 6,956
減 損 損 失	6	-	△ 6
建 物 内 装 解 体 費 用	-	2,790	2,790
そ の 他	2,121	474	△ 1,646
特 別 損 失	2,128	3,264	1,136
税金等調整前当期純利益	78,590	77,318	△ 1,271
法人税、住民税及び事業税	17,514	22,620	5,106
法 人 税 等 調 整 額	1,137	3,562	2,424
当 期 純 利 益	59,937	51,135	△ 8,802
非支配株主に帰属する当期純利益	966	655	△ 311
親会社株主に帰属する当期純利益	58,970	50,479	△ 8,491



本資料における将来の予想に関する記載は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社にて分析・判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、異なる結果となる可能性があります。